

平成 27 年度事業計画

(平成 28 年 1 月 9 日～平成 28 年 3 月 31 日)

防災学術連携体

【事業の方針】

防災学術連携体を設立し、東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会の事業を継承する。日本学術会議と連携して、設立を記念するフォーラムを開催し、設立の意義を確認し、周知を図る。各学会の取組みを紹介するホームページを開設し、学会間の情報共有を図る。

【事業の計画】

1. 防災学術連携体の設立総会の開催
平成 28 年 1 月 9 日 11 時から 12 時 日本学術会議 講堂
2. 日本学術会議と共催で学術フォーラムの開催
平成 28 年 1 月 9 日 13 時から 17 時 30 分 日本学術会議 講堂
「防災学術連携体の設立と東日本大震災の総合対応の継承」
主催：日本学術会議、東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会、防災学術連携体
防災学術連携体の各構成学会の発表とディスカッション
3. 東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会の事業の継承
4. 幹事会開催 平成 28 年 3 月 7 日午前
緊急事態時の学会間の連絡網のあり方について検討
各学会の防災関連委員会・研究者のデータベースについて検討
5. 各学会の取組み等を紹介するホームページの開設
6. 学会間の情報交流、関係機関との情報交流 等

* 防災学術連携体 準備会について (平成 27 年 9 月 14 日～平成 28 年 1 月 8 日)

防災学術連携体を設立するために、東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会の幹事会が主となり、準備会を平成 27 年 9 月 14 日にたちあげ、設立の準備を進めた。

準備会：代表幹事 和田章、副代表幹事 依田照彦

幹事 田村和夫、米田雅子（事務局長）、浅見泰司、目黒公郎、森口祐一

平成 27 年度収支予算

(準備期間：平成 27 年 9 月 14 日～平成 28 年 1 月 8 日)

(平成 28 年 1 月 9 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位:円)

科 目	金 額	
I 収入の部		
1 会費		
年会費	1,430,000	
収入合計(A)		1,430,000
II 支出の部 設立準備費用(H27・9・14～H28・1・8)		
1 事業費		
(1) ホームページ開設費	300,000	
URL代、メール等通信費	10,000	
(2) 設立準備会		
資料代・お茶代	10,000	
事業費計		320,000
2 運営管理費		
事務局人件費		
アルバイト代(2名)	200,000	
交通費	10,000	
事務局管理費		
コピー代	40,000	
郵便・消耗品等	40,000	
運営管理費計		290,000
III 支出の部 事業費(H28・1・9～H28・3・31)		
1 事業費		
(1) シンポジウム開催		
資料編集代	100,000	
資料印刷代	250,000	
会場設営・お茶代等	30,000	
(2) 設立総会		
資料代・お茶代	10,000	
(3) 幹事会		
資料代・お茶代	5,000	
(4) ホームページ		
更新費	60,000	
URL代、メール等通信費	10,000	
事業費計		465,000
2 運営管理費		
事務局人件費		
アルバイト代(2名)	260,000	
交通費	20,000	
事務局管理費		
コピー代	30,000	
郵便・消耗品等	30,000	
運営管理費計		340,000
3 予備費	15,000	15,000
支出合計(B)		1,430,000
当期収支差額(A)-(B)		0